健康 HEALTH

## アレルギー性鼻炎に有効

# 定着進むレーザー手術

花粉症と違い、一年中悩まされるのが通年性のアレルギー性鼻炎。ダニや室内のほこり（ハウスダスト）などが原因とされ、くしゃみ、鼻水、鼻づまりなどの症状が続く。長引くと薬だけでは治らなくなり、手術が必要だ。自治医科大付属病院耳鼻咽喉（いんこう）科アレルギー外来担当の瀬嶋尊之医師に、定着しつつあるレーザー手術について解説してもらった。八月七日は「鼻の日」。

### 自治医大付属病院 瀬嶋尊之医師に聞く

## 日帰りでき痛み小さい

瀬嶋尊之医師

鼻炎は鼻の中の粘膜がはれている状態。特に下鼻甲介（かびこうかい）という粘膜のはれがひどくなる。レーザー手術は、はれた部分を焼き縮め組織を変性させることで症状の改善を図る。

間は片側約十分。

この方法だと日帰りで済み、出血や痛みは最小限に抑えられるのが利点だ。特に鼻づまりへの効果が高い。

現在、スギ花粉症に対する応用も試みられている。

国内で最も普及している炭酸ガスレーザーを使用した手術は一、二週間ごとに少なくとも三、四回繰り返して行わなければならないが、組織への届く度合いがより高いKTPという物質を用いたレーザーなら一度で済む。

ただしアレルギー症状が強い人だと、KTPレーザーでも再手術が必要な場合もある。またKTPレーザー自体、台数も少なく歴史も浅いことから「長期的な効果については検討中」だという。

また、鼻中隔（鼻の中央にあるしきり）のわん曲が原因の鼻づまりの場合は「レーザー手術よりも矯正手術を勧める」という。

同病院では、一九九五年六月から今年五月までに延べ三百九十八人にKTPレーザーによる手術を行った。術後の追跡調査によると、自覚症状が改善したのは一年後では80%、二年後も70%。「治療成績はほかのレーザーと変わりない」と結論づけている。

### 7日に無料相談

日本耳鼻咽喉科学会県地方部会は七日の「鼻の日」に、鼻に関する無料相談を宇都宮市宮園町の東武宇都宮百貨店四階で開く。

午前十一時から午後四時まで。耳鼻咽喉科専門医三人が相談に応じる。

まず麻酔薬を含ませたガーゼで鼻内に表面麻酔をかけた後、レーザー光線を出す〇・六ミリの細いファイバーを鼻内に挿入してはれた部分にレーザーを当てていく。照射時

# 排せつケア用品を解説

## パソコン用ソフト開発 失禁状態に合わせ選択

介護を受けている人の失禁の状態に合わせ、おむつなどの排せつケア用品から最適な製品と使用法を選ぶパソコンソフトを、P&Gセルティナ生活行動研究所（神戸市）が開発した。

同研究所の調査では、ケア用品使用者の半数は尿漏れやかぶれなどに悩んでおり、適切な製品なら改善できるケースが大半だった。

ソフト開発に協力した日本コンチネンス協会の西村かおる会長は「排せつの問題は人間の尊厳にとって極めて重要なのに、あきらめたり無視されていることが多い。正しい知識の普及が必要だ」と指摘している。

調査は昨年末から今年六月まで、在宅介護を受けている百九人を専門家が訪問し、本人や家族から失禁の状況や問題点を聞いた。

悩みは尿漏れ48%、かぶれなど皮膚のトラブル26%、蒸れ21%の順。「薄い尿パッドやおむつを何枚も重ねているが吸収量は上がらずに蒸れる」「介護保険で自治体が一律支給している製品が症状に合わない」などのケースがあった。

訪問者が尿量に合わせた製品、使い方などをアドバイスし、追跡調査したところ、80%で問題点が明らかに改善されていた。

ソフトは調査を基にケアマネジャーや施設職員が使えるように作成し「icanヘルプ」と名付けた。画面で二十の質問に答えると、最適な製品や使用法のポイントが表示される。

適切な排せつケア用品を選ぶパソコンソフト「icanヘルプ」の画面

同研究所は調査症例を増やしてソフトを改善するため、協力できる高齢者施設を募っている。（問）フリーダイヤル0120・203454。

## 不妊症の治療受ける動機

# 「周囲へ配慮」が3割

不妊症の治療を受けている女性の約三割が「子供が欲しい」との意思が明確でないのに、親族など周囲とのあつれきを避けたいため治療に踏み切っていることが、福岡県大川市の高邦会高木病院不妊センターのアンケート結果で分かった。

同センターの真島朋子副婦長が、日本受精着床学会で報告した。不妊症の妻が受ける精神的圧迫の大きさが、浮かび上がった。

調査によると、子供が欲しい理由について、自分の意思として「血を分けた子供を産みたい」「家族が欲しい」などと答えた人は71%。一方、自分の意思はあいまいなまま「夫に子供を抱かせたい」「後継者が欲しい」「ストレス解放」など、夫や家への配慮や、圧迫感の解消を挙げた人が29%に上った。

圧迫感を受ける相手として、25%が夫の親を挙げた。次いで親せき22%、自分の親と近所がそれぞれ14%など。

周囲のどのような言葉で傷つくかでは「お子さんはまだ?」「自由でいいわね」「そろそろつくったら」などが多かった。

昨年五―六月、同センターに通う二十―四十代の不妊症女性にアンケートし、百十四人から回答を得た。

## 生殖医療法整備へ初会合

### 厚生科学審の部会

代理出産の規制や第三者から卵子提供を受けた体外受精などの不妊治療について、法律や医療体制整備の具体的内容を策定するため厚生労働省が設置した「厚生科学審議会生殖補助医療部会」の初会合が同省で開かれ、来年夏をめどに報告の素案を作成、同十一月ごろをめどに結論をまとめることを確認した。

同省は二〇〇三年の通常国会に法案の提出を目指す。

同部会は生殖医療や生命倫理、法律などの専門家計二十人で構成され、部会長に矢崎義雄・国立国際医療センター総長を選んだ。

初会合では、第三者からの卵子提供などを議論するに当たり、国内で五十年以上前から実施されている提供精子による人工授精（AID）について、希望した親や、生まれた子らの実態を調査するべきだとの意見が相次いだ。

このため、国内有数のAID実施施設である慶応大病院（東京）が、過去に父親を対象に実施した調査結果などを、部会の討議資料にできないか、事務局や慶応大などで検討を進めることになった。

## 香港の男性にうつ病が増加

### 経済危機影響か

香港では、うつ病にかかる男性が増えている、と香港・中文大のシン・リー准教授（心理学）が報告した。

同准教授らが、15―69歳の千五十七人を対象に、精神・神経疾患の罹（り）患率を調べたところ、対象者のうち、12%の人にうつ病の症状が見られ、女性より男性に多かった。

うつ病は一般に、男性より女性に多いといわれているが、男性に多かったのは、香港では、アジア経済危機によって失業率が高くなったことが関係しているのではないかとみられている。他の精神神経疾患では、不安障害、心身症などが目立った。

同准教授は「失業した人は、収入や自尊心のほか、社会との接点を失い、自分の存在意義が見いだせなくなって、うつ病を発症するのではないか。一九九七年のアジア金融危機以来、男性の自殺率も上昇している」と語った。

## 凍結製剤用い遺伝子治療

### 悪性脳腫瘍で名大

名古屋大大学院医学研究科の吉田純教授（脳神経外科）らのグループが、初の純国産技術で取り組んでいる悪性脳腫瘍（しゅよう）患者に対する遺伝子治療の臨床研究で、同グループはこのほど、二人目の患者への治療を始めた。

今回は凍結させた治療製剤を新たに使用するのが特徴。約六カ月間の保存が可能で、製剤を安定して供給できることから、必要に応じて再治療も行う計画。患者は六十代の女性。

臨床研究は、今後一年程度の間に、前回と今回を含め計五人に行い、効果を評価することになる。

# 医師の人の日々

## 気になる耳鼻科の話 10

# 子供の可塑性

# 見習いたい生きる力

坂田英明医師

**さかた・ひであき** 1988年、埼玉医大卒。91年、帝京大医学部耳鼻咽喉科助手、95年、埼玉県立小児医療センター耳鼻咽喉科医員、99年8月から現職。

医学部の学生時代、小児科の授業で「子供は大人のミニチュアではない」という言葉をよく耳にした。教授は「大人と同じ病名がついていても、子供の場合は全く違う」「将来何科に進もうと小児科をよく勉強しろ」と力説していたが、実は軽く受け流していた。

しかし、最近、つくづく「子供の可塑性はすごい」と実感することが多い。

例えば、先天的に体の平衡感覚をつかさどる三半規管がすべて欠損している子供でも、その後の運動発達が健常児に追いつき、日常生活を普通に送れることもある。

常識では平衡感覚を維持できず、バランスが取れずに階段の昇り降りがうまくできなかったり、水を怖がってプールに入れないと考えてしまうが、幼稚園や学校に元気に通っている子供も多い。

七五〇グラムほどの未熟児で生まれ、未成熟な脳幹のために新生児期に難聴があっても、その後の脳の可塑性により、聴力が改善することがたくさんある。言葉は少し遅れても三歳ぐらいになればきちんと話せるようになる子供もいる。

出生直後、脳出血で大脳の半分に梗塞（こうそく）が起きても、症例によっては後の訓練次第で、軽度のまひは残るものの、きちんと歩けて言葉も出るようになるのである。

同じようなことが、大人で起きたら決してこうはいかない。このような可塑性については、まだ分かっていないことがたくさんある。大人にあてはまる常識は、子供には全く通用しないのである。

一方、大人はどうであろうか。「まだまだ大丈夫、多少の無理は利くさ」と頑張ってみても、「最近、物忘れがひどくなってきた」とか、「けがをしても、なかなか治らない」など、可塑性も大分衰え、元気のない人が多いのではないか。

生活に疲れた大人と違い、子供は生きようと必死で、その生命力は計り知れない。われわれ大人も子供の生きる力を見習い、負けないよう頑張りたいと思う。

**（埼玉県立小児医療センター耳鼻咽喉科医長）**

イラスト・シュルツェ昌代

祝落成 8/1本日オープン 御用菓子所 鳳鳴館 扇屋

ごあいさつ

創業80年那須の和菓子専門店扇屋はこの度那須連峰を一望する、絶好の眺望スポットに在る自社那須工場（広谷地）前に、新ブランド御用菓子を創製する鳳鳴館扇屋をオープン致しました。
これも偏に皆様方のお力添えの賜物と深く感謝申し上げます。
又、二階フロアーには墨彩画の異才「佐藤勝彦」の常設ギャラリー「観自在」を設けました。那須高原のさわやかな空と大地に無限宇宙を創造する勝彦の世界をお楽しみ頂ければ幸いです。
これからも菓子創りを通じ郷土の自然・歴史・文化を広くアピールする場として皆様に支持される発信拠点を目指して参りますので、何卒変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。
平成13年8月1日
株式会社 扇屋
代表取締役 大森 詔一

扇屋御用菓子集
御用菓子 皇の杜（すめらぎのもり）
那須御用邸 献上饅頭
お手植え松 那須五葉
御慶菓子 雅の菊
伝承献上菓子 鳳鳴（ほうめい）
風韻菓 御用の並木
御用林菓 季聴

先着2,000名様に 新発売 那須高原カスタープレゼント

御用菓子所 鳳鳴館 扇屋
〒325-0001 那須郡那須町大字高久甲5235-1 TEL0287(78)7567
扇屋総本店 〒325-0301 那須郡那須町大字湯本200-3 TEL0287(76)2735
扇屋那須工場
駐車場35台完備
那須郡那須町 佐藤勝彦 ミニ美術ギャラリー 観自在

那須I.Cより車で10分

設計 1級建築士事務所 岩下建築設計事務所 代表 岩下明弘 黒磯市豊町10-5 TEL0287-63-1745
施工 田代建設株式会社 代表取締役社長 田代早苗 黒磯市美乃浜町4-128 TEL0287-62-1035
給排水設備工事 株式会社エルコア 代表取締役 津久井治一 黒磯市鍋掛1086-196 TEL0287-63-8620
電気設備工事 前田電設株式会社 代表取締役 前田正美 黒磯市末広町64-42 TEL0287-62-3221

商業空間・施設の企画 ㈱クリエイティブサポート 大阪府吹田市広芝町9-14 TEL06-6190-6821
空調設備 ㈱メンテナンスセンター 那須町大字伊王野2486 TEL0287-62-2440
舗装工事 丸山重機㈱ 黒磯市大原間522 TEL0287-65-2311
型枠工事 ㈲薄葉工務店 福島県白河郡表郷村大字郭内字道沢104 TEL0248-32-3579
鉄筋工事 丸孝鉄筋工業 黒磯市鍋掛1753 TEL0287-64-1841
鉄骨工事 ㈲ヘンミ 黒磯市下厚崎5-383 TEL0287-62-0953
屋根工事 ㈲鈴木瓦工業 塩谷郡氏家町大字松山1114 TEL028-682-3529
鋼製建具工事 ㈱山建資材トーヨー住器 栃木県西白河郡西郷村石塚北4 TEL0248-22-8501
ALC・タイル工事 ㈱辻由白河支店 福島県西白河郡西郷村石塚231 TEL0248-22-5541
内装工事 ㈱第一インテリア 大田原市中央1-7-3 TEL0287-22-4870
塗装工事 小野岡塗装㈱ 黒磯市黒磯6-447 TEL0287-62-0277
石工事 ㈱白井石材 那須町大字寄居406 TEL0287-74-0606
造園工事 ㈲椎名造園 黒磯市上厚崎578-28 TEL0287-63-1453
生コン納入 石川生コン㈱ 黒磯市埼玉1-23 TEL0287-64-2071
石組工事 王将園 西那須野町新南郷屋163 TEL0287-36-2077
左官工事 野澤左官 黒磯市下厚崎328 TEL0287-62-1310
木製建具工事 ㈲堀越木工ガラス店 那須町高久乙2883-22 TEL0287-78-2256
家具工事 ㈲岩村工芸 黒磯市黒磯6-446 TEL0287-62-2604
金属工事 ㈱吾妻 黒磯市乙野133-2 TEL0287-64-1987
防水工事 富士見工業㈱ 大田原市富士見2-1606-113 TEL0287-23-5585
クリーニング工事 ㈲クリーンビルメンテナンス 那須町大字伊王野1588 TEL0287-75-0337
シーリング工事 大越シーリング 黒磯市鍋掛1086-880 TEL0287-62-6324
仮設工事 橋本工業 黒磯市三本木373 TEL0287-65-0868
金物工事 ㈲中屋金四郎商店 黒磯市材木町3-2 TEL0287-62-0489